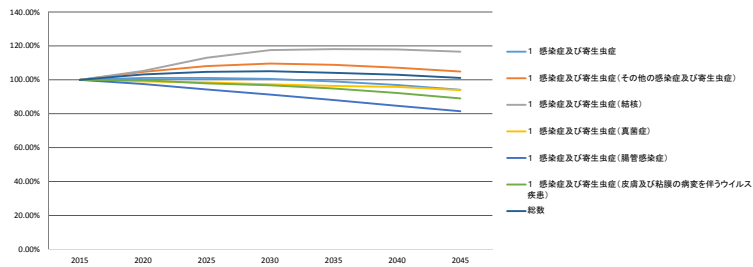


1 感染症及び寄生虫症

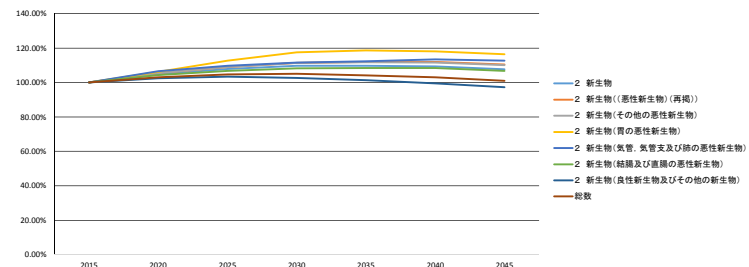
40 福岡県 外来将来患者推計



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

2 新生物<腫瘍>

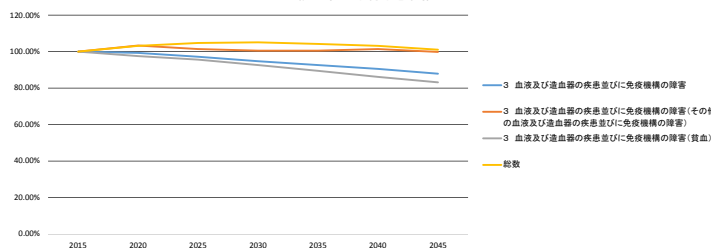
40 福岡県 外来将来患者推計



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

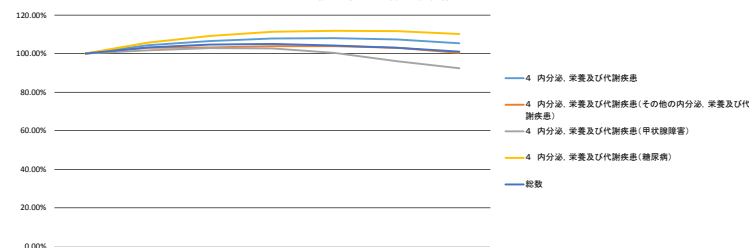
40 福岡県 外来将来患者推計



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

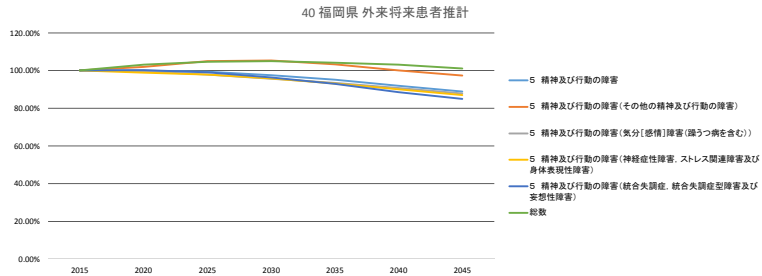
4 内分泌, 栄養及び代謝疾患

40 福岡県 外来将来患者推計



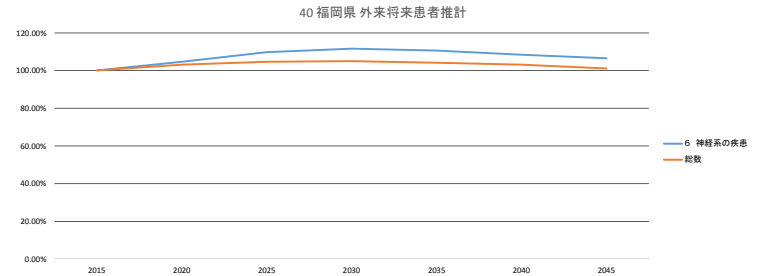
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

5 精神及び行動の障害



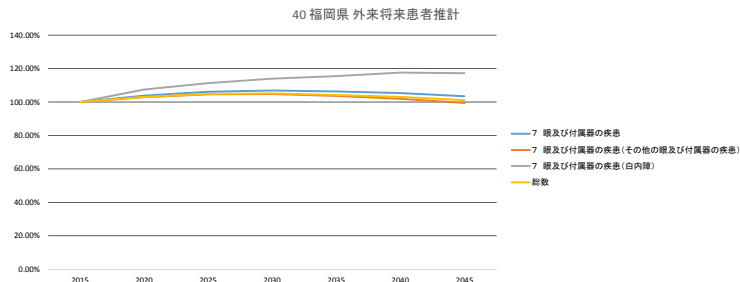
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

6 神経系の疾患



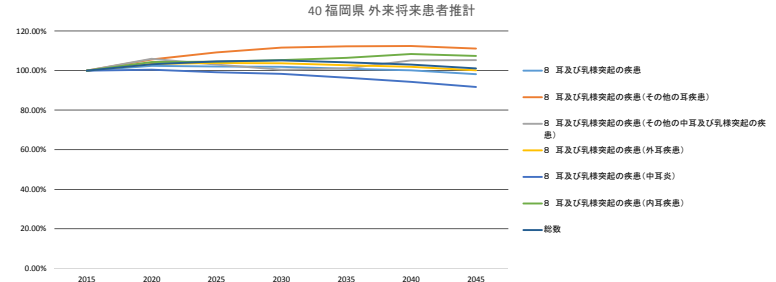
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

7 眼及び付属器の疾患



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

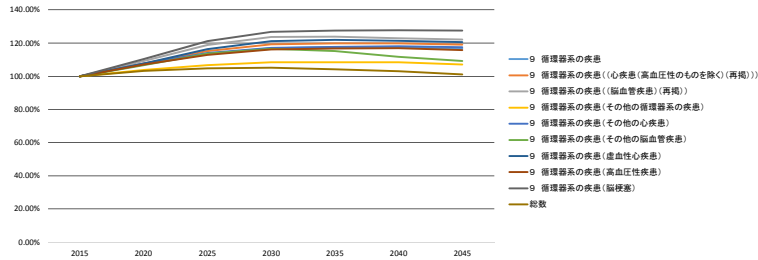
8 耳及び乳様突起の疾患



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井智久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指
 標,2015;62(8):1-5

9 循環器系の疾患

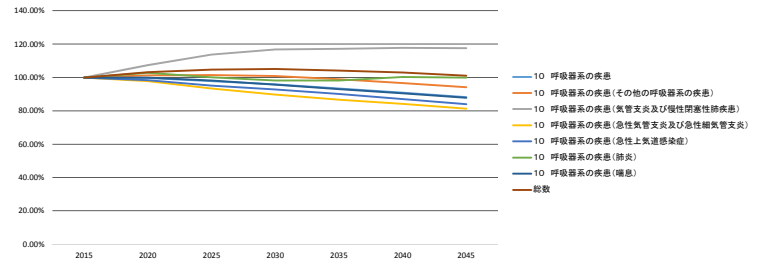
40 福岡県 外来将来患者推計



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井 聖,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生の指 標, 2015;62(8):1-5

10 呼吸器系の疾患

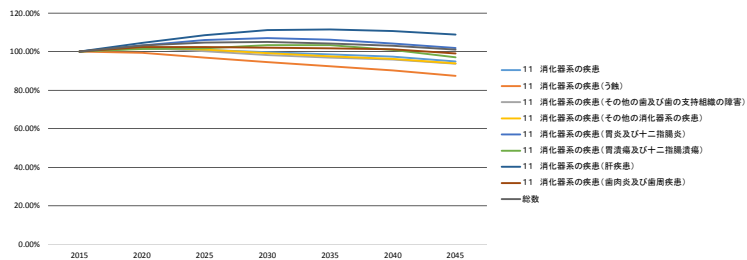
40 福岡県 外来将来患者推計



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井 聖,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生の指 標, 2015;62(8):1-5

11 消化器系の疾患

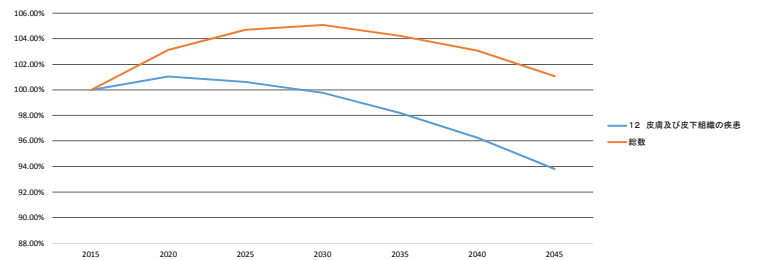
40 福岡県 外来将来患者推計



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井 聖,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生の指 標, 2015;62(8):1-5

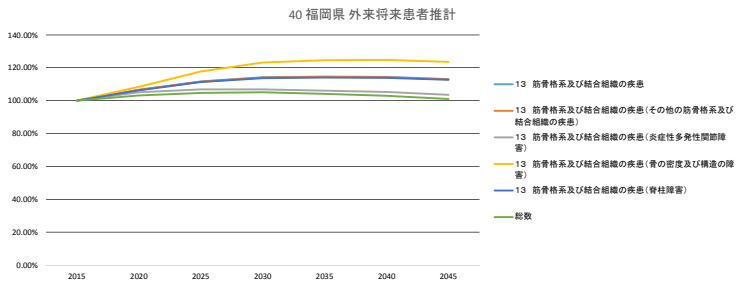
12 皮膚及び皮下組織の疾患

40 福岡県 外来将来患者推計



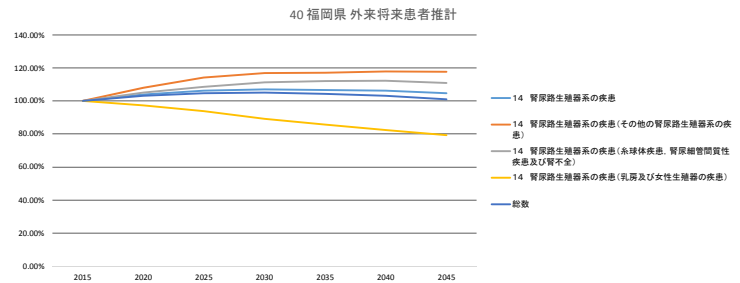
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPAI)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井 聖,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生の指 標, 2015;62(8):1-5

13 筋骨格系及び結合組織の疾患



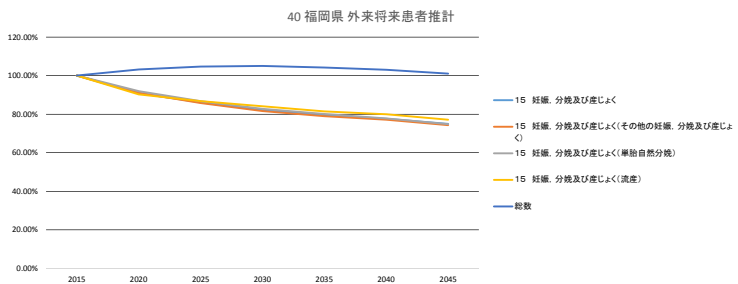
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAP)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井寛,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指 標, 2015;62(8):1-5

14 腎尿路生殖器系の疾患



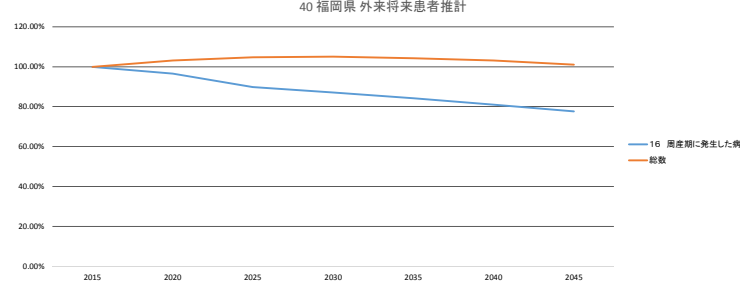
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAP)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井寛,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指 標, 2015;62(8):1-5

15 妊娠,分娩及び産じょく



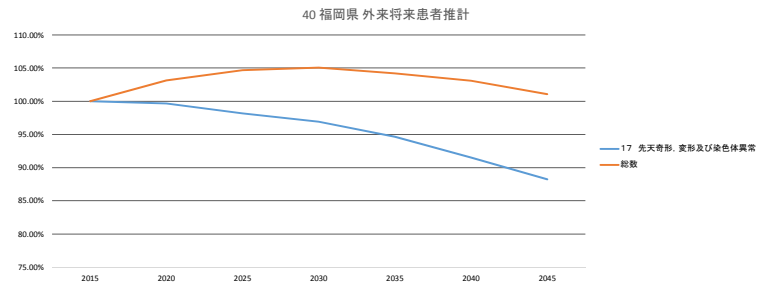
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAP)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井寛,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指 標, 2015;62(8):1-5

16 周産期に発生した病態



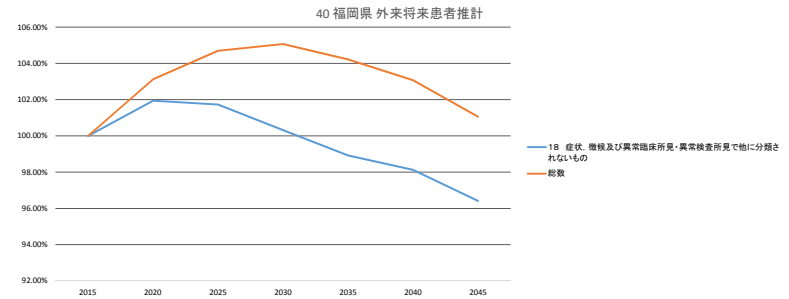
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAP)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,瀧井寛,久保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用,厚生指 標, 2015;62(8):1-5

17 先天奇形、変形及び染色体異常



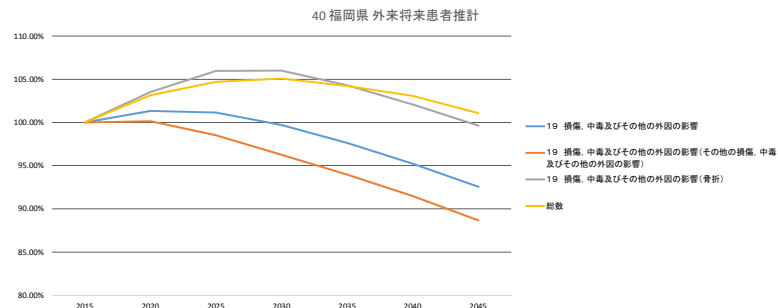
出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,酒井聖久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用. 厚生指 標. 2015;62(8):1-5

18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,酒井聖久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用. 厚生指 標. 2015;62(8):1-5

19 損傷、中毒及びその他の外因の影響



出典:平成25年度厚生労働科学研究補助金(厚生労働科学特別研究事業)今後の医療需要を踏まえた医療機能の分化・連携を促すための地域医療ビジョン策定に向けて把握すべきデータやその活用方法に関する研究(H25-特別-指定-007)(研究代表者:松田晋哉)
 ※本データは上記研究で開発された地域別人口変化分析ツール(AJAPA)を国立社会保障・人口問題研究所の平成30年推計等を用いて時点更新し、作成したものです。
 推計方法は右記の論文に記載しています:村松圭司,酒井聖久,保達彦,藤野善久,松田晋哉,地域別将来人口・患者数分析ツールの開発および医療計画策定への応用. 厚生指 標. 2015;62(8):1-5

以下のURLにおいて二次医療圏及び市区町村別の将来外来患者推計を掲載しています。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokakennngairiroyoekakudeta.html>